

ふれあいボランティアパスポートの手引き 2011 年



ふれあいボランティアパスポートを使ってボランティアに参加しよう！

ふれあいボランティアパスポートは、全国の児童・生徒のボランティア活動のきっかけづくりに最適です。

ただ今参加校募集中

連絡先 arima@sawayakazaidan.or.jp

さわやか福祉財団では、小・中・高等学校を中心に、ボランティア活動を記録する「ふれあいボランティアパスポート」（以下「ふれあいパスポート」という）を無償（ただし、送料のみご負担いただきます）で提供しています。

ふれあいボランティアパスポートプロジェクト リーダー 有馬正史

「ふれあいパスポート」って？

1. 目的

ボランティア活動を難しく考えていませんか？
実はボランティアは誰でも簡単にできます。

そして子どもたち（大人の人も含めて）が、ボランティアに取り組むきっかけとなるアイテムが、「ふれあいパスポート」なのです。



日付	活動内容	備考

活動の記録

2. ふれあいパスポートの仕組み

- ・パスポートサイズ三つ折りの記録帳です。（左上写真参照）
- ・活動記録の欄にその日のボランティア活動を書きます。
- ・最後に取り組んだ結果、心がどのように成長したかを考える【ボランティアを終えて】（切り取り）があります。

3.ふれあいパスポートの特徴

①ふれあいパスポートへの賛助

このプロジェクトは、賛同企業・団体・個人等の皆様のご厚意によるご寄付によって、すべての運営が行われています。

②児童・生徒の活動が社会とつながります！

活動終了後、6つの社会貢献活動団体（活動支援団体）の中から児童・生徒自身が応援したい1団体（A～F）を選びます。



【ボランティアを終えて】（切り取り）の裏ページの寄付先アルファベットA～Fを○で囲むと、その団体に団体活動支援金が助成されます。

（活動支援団体：児童・生徒に各団体のホームページをご紹介下さい）

A 認定NPO法人世界の子どもにワクチンを日本委員会 <http://www.jcv-jp.org/>

B 認定NPO法人JHP・学校をつくる会 <http://www.jhp.or.jp/>

C 環境NPO富士山クラブ <http://www.fujisan.or.jp/>

D 財団法人日本野鳥の会 <http://www.wbsj.org/>

E 認定NPO法人難病のこども支援全国ネットワーク <http://www.nanbyonet.or.jp/>

F 財団法人日本盲導犬協会 <http://www.moudouken.net/index.php>

※G 指定支援団体（その他の団体）

※当財団ホームページのトップページの【子どもの健全育成】をクリックすると「ふれあいパスポートプロジェクト」に入れます。そこに各団体のリンクがありますので、ご活用下さい。

※Gについては、学校や団体の参加児童・生徒全員の総意として、A～F以外の社会貢献活動をしている団体を指定することができます。Gを選ぶ場合には、ご担当責任者から支援したい団体の団体名・連絡先等をご連絡ください。

注）児童・生徒がA～Fの団体に○をつけても、Gを優先させていただきます。

4. まずは、身近なできるところから始めるように働きかけてください。

最初は取り組みやすい身近なことから始めるようお話してください。

活動を始めるとボランティアの輪が広がっていきます！

総合的な学習の時間・学級会活動・児童会活動・特別活動（ボランティア週間・月間を設けるなど）・部活動、学校外の地域活動など、学級・学年・全校での取組など、様々な場面でご活用下さい。



5. ふれあいパスポートの流れ

◆ふれあいパスポートへの参加

ふれあいパスポートへの参加は、4月から翌年1月末までの申込みであれば、いつでも参加できます。

1. ふれあいパスポートの送付

①ふれあいパスポートの申し込みは電話・FAX・Eメールでお願いします。(下記)

②連絡後、さわやか福祉財団より、ふれあいパスポートを送付します。(着払いもしくは切手で返納)

私たちの活動は、子どもたちにボランティア活動のきっかけを提供することです。ふれあいパスポートをきっかけに1回でも活動してもらえたら大変嬉しいことです。10回の記録欄を全部うめることが目的ではありませんので、活動できただけを記録してもらい、提出してください。

2. ふれあいパスポートの児童生徒への配布

①児童・生徒(含保護者・教師等)にふれあいパスポートを配布してください。

3. ボランティア活動

①ボランティア活動をしたら、児童・生徒がその内容をふれあいパスポートに記録します。活動記録のひとつ欄のところに、シールを貼ったり、スタンプを押したりするなど、工夫をするとより楽しく活動できます。

4. ふれあいパスポートの終了(2月末日までに必ず終了してください)

①ボランティア活動の期間が終了したら、

【ボランティアを終えて】(切り取り)に、自分がどう成長したかを書いてもらってください。

②活動支援団体のうち、応援したい団体A～Fを1つ選んで○で囲みます。

③Gの指定支援団体を選ぶ場合は、団体名・連絡先等をご連絡ください。

5. 【ボランティアを終えて(感想文)】(切り取り)のみを回収

【ボランティアを終えて(感想文)】(切り取り)のみを切り取って回収してください。

6. 【ボランティアを終えて】の返送(3月初めにお送り下さい)

①児童・生徒から集めた【ボランティアを終えて(感想文)】と、当初ふれあいパスポートと一緒に届いた「ふれあいボランティアパスポート回収票」をさわやか福祉財団に送ってください。尚、【ボランティアを終えて(感想文)】はお返ししません。

②ふれあいパスポート普及のため、感想文を使わせていただく(情報誌「さあ、言おう」、その他での紹介)ことがあります。個人名等は特定できないよう配慮しますので、あらかじめご了承ください。

7. 活動支援団体の集計

さわやか福祉財団では、【ボランティアを終えて】を活動支援団体ごとに仕分けして、その割合を出します。

8. 団体活動支援金の助成

①集計の割合をもとに、活動支援金を各団体に助成します。

②活動支援金の金額は年度によって変わることがあります。

9. 結果報告

最終集計・助成の結果は、各学校、団体に次年度はじめに文書でご報告します。

6. ふれあいパスポートを使用するにあたってのお願い

- ①確認欄・ひとこと欄は、大人の方にほめて（励まして）いただくための欄です。子どもたちが、大変嬉しくなりますので、励ましの声や、ほめる言葉をたくさんかけてください。
- ②ホームルーム・学級会活動、生徒会活動や、学校行事、総合的な学習の時間などさまざまな場面でご活用いただければ幸いです。
- ③ボランティアパスポートのルールは、児童・生徒が楽しく取り組めるように、自由にお決め下さい。
- ④ご希望があれば、保護者にもご提供いたします。保護者の方が参加する場合、子どもと保護者で1冊を共有、またはそれぞれ1冊ずつふれあいパスポートを使用する、いずれでもかまいません。

ふれあいの輪を広げませんか！
全国の先生方、ボランティアパスポートを他の学校や、
団体等にご紹介いただけると幸いです。



〒105-0011

東京都港区芝公園2-6-8

日本女子会館7階

財団法人さわやか福祉財団

ふれあいボランティアパスポートプロジェクト

TEL 03(5470)7751 FAX 03(5470)7755

申し込み・問い合わせ先

ふれあいボランティアパスポートプロジェクト 担当：有馬まで

Eメール：arima@sawayakazaidan.or.jp TEL:03-5470-7751 FAX:03-5470-7755